

第2回 みなと塩竈フェア開催

水産加工品を始めとする市内の特産品は、震災後の風評被害や競争の激化などで、非常に厳しい状況下にあります。このため、産業の復興と西日本での塩竈の復興力溢れる特産品の販売を拡大し、また、奥州一宮の門前町として培われてきた歴史と文化を本市が持つ地域資源の魅力をもPRするため、昨年に引き続き、イオンリテール株式会社との共催により、名古屋市内でフェアを開催いたします。



- 1 開催期間 平成29年3月24日（金）～3月26日（日）3日間
- 2 開催場所 イオンモール熱田（イオン熱田店食品催事場、熱田広場）
- 3 開催内容
 - （1）塩竈市内で生産された水産加工品の試食・販売
 - （2）塩竈市の観光を含めた物産品のPR・販売
 - （3）「むすび丸」等のキャラクターによるイベント等
- 4 開催記念セレモニー
日時 平成29年3月25日（土）13:00～14:00【予定】
内容 塩竈市長、イオンリテール東海・長野カンパニー支社長挨拶、観光・特産品PR、かまぼこセット等の振る舞い
- 5 参加（出品）事業者
市内の水産事業者等 20事業者程度
- 6 主催 塩竈市、イオンリテール株式会社

「千賀の浦緑地野外施設」完成式典について

1. 開催趣旨

マリンゲート塩釜から鹽竈海道へ至るネットワークの結節点としての機能を目的とし、各種イベント等で利用可能な野外施設を千賀の浦緑地に整備いたしました。

デザインはヨットのセイルをイメージした上屋の幕や鹽竈桜をモチーフとしたステージなど、ウォーターフロントにふさわしい塩竈らしさが感じられる施設となっております。

また、第二管区海上保安部、宮城海上保安部の協力により、平成26年に歴史を閉じた「塩釜導灯」と震災時、大津波を乗り越えた「巡視船おしかの錨」を敷地内にモニュメントとして展示・保存することになりました。

施設の完成にあたり、式典を開催するとともに、全国から応募のあった施設の愛称についても発表いたします。

2. 日 時 平成29年3月4日(土) 11:00式典開始 11:50終了

3. 場 所 千賀の浦緑地内(下記図)

4. 出席者(予定)

市長、副市長、議長、副議長、産業建設常任委員、
本塩釜駅前町内会、本塩釜駅前商店街、塩釜青年四団体連絡協議会、
塩竈市観光物産協会、宮城海上保安部、塩釜高等学校生徒会

5. 式典内容

- ・野外施設テープカット
- ・施設の愛称発表並びに表彰式
- ・「巡視船おしかの錨」のモニュメント除幕
- ・塩釜高校生徒によるパフォーマンス(吹奏楽演奏、ダンス)

6. 問い合わせ 塩竈市建設部都市計画課 阿部・斎藤 TEL:022-364-2510(直通)

【施設全景】



【会場地図】





塩 竈 市
独立行政法人都市再生機構

災害公営住宅錦町東地区の完成を記念しまして
入居者交流会を開催します

平成29年3月13日(月)に災害公営住宅錦町東地区入居者どうしの新たなコミュニティ形成を目的に、交流会及び入居される方々へ鍵渡しイベントを下記により行いますので、ご案内申し上げます。



記

- 1 日 時 : 平成29年3月13日(月) 午前10時～
- 2 場 所 : 災害公営住宅錦町東住宅(住所: 塩竈市錦町24番1号(裏面参照))
- 3 出 席 者 : 錦町東住宅入居者とご家族、地域の方々、
塩竈市長、UR都市機構理事長、受注者代表など
- 4 次第(案) : ◇鍵渡し式
 - ・オープニング(地域活動サークルによるコーラス)
 - ・市長挨拶
 - ・鍵渡し ※市長から入居者代表に鍵(レプリカ)をお渡します
 - ・感謝状贈呈◇交流会イベント
 - ・鏡開き、入居者ワークショップ、餅まきなど
 - ・記念撮影 ※出席者全員で集合写真を撮影* 次第の内容は変更されることがあります。
* 雨天決行。ただし荒天時は中止する場合があります。
- 5 その他 : 北浜地区については、3月21日(火)に入居者へ鍵の引渡しのみを予定しております。

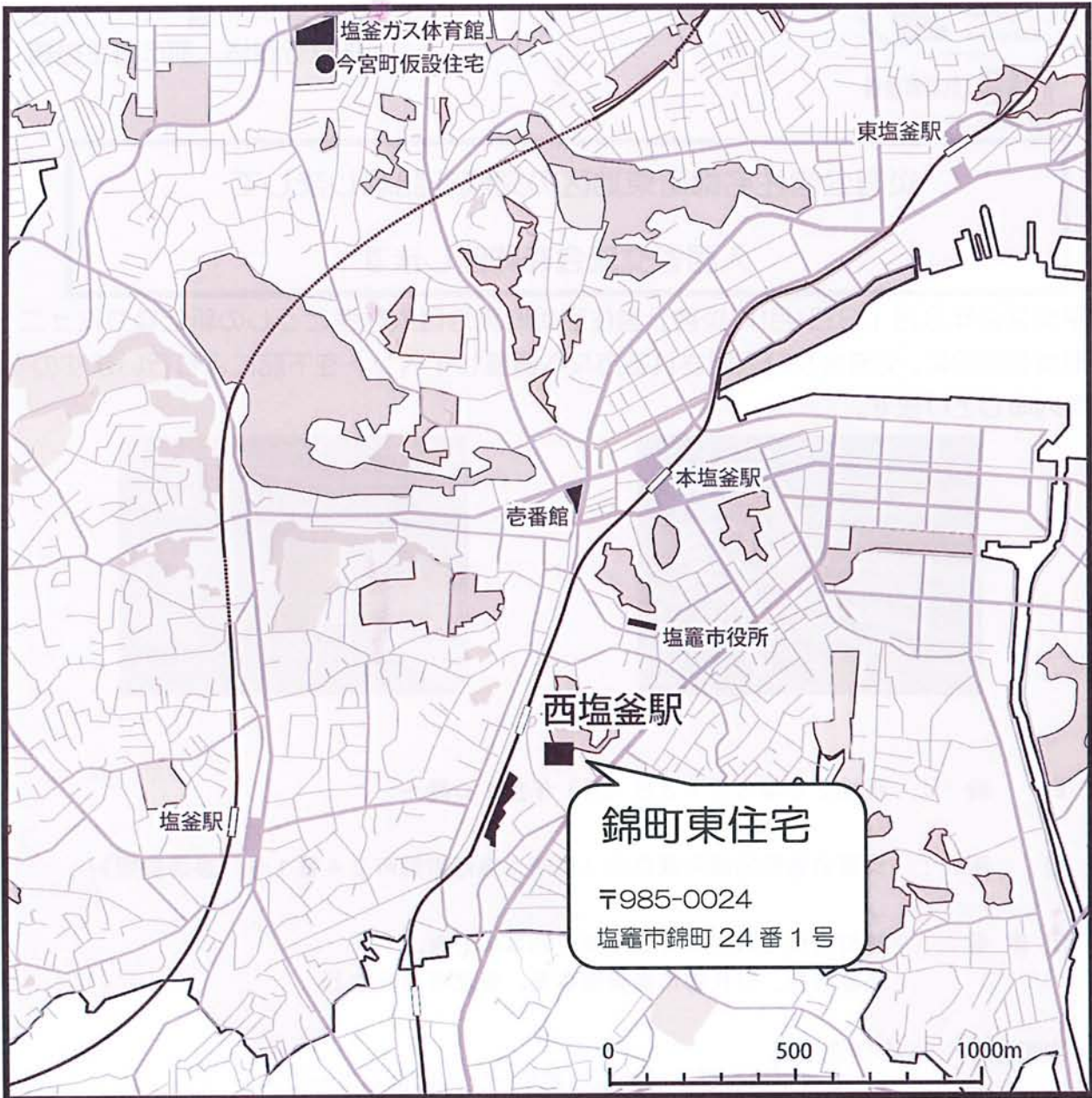
お問い合わせは下記にお願いします。

塩竈市建設部定住促進課 山本 電話022(355)8347

UR都市機構 宮城・福島震災復興支援本部

住宅整備部住宅計画チーム 佐々木 電話022(355)4564

【塩竈市災害公営住宅 錦町東住宅 位置図】



長い間住み慣れた土地で、
安心した生活をいつまでも送れるように



震災復興推進局

復興事業の進捗状況について

「権利変換計画」3月末の認可へ!!

～海岸通地区復興市街地再開発事業～

平成27年5月の設立以降、資金計画の精査や、よりよいまちづくりを実現するための検討を辛抱強く続けてきた「海岸通1番2番地区市街地再開発組合」。

現在、国などへの手続きも大詰めを迎えており、3月末にも「権利変換計画」の認可を取得する見込みとなっています。

認可取得後は、具体的に事業は進むものとなり、5月には既存建物の解体が始まり、夏頃に1番地区から施設整備工事に着手する予定です。

【今後の予定】

- | | |
|---------|-------------------|
| 平成29年3月 | 権利変換計画認可 |
| 5月 | 区域内除却（既存の建物の解体）開始 |
| 夏頃 | 1番地区工事着手 |
| 冬頃 | 2番地区工事着手 |
| 平成31年夏頃 | 竣工予定 |



＝用語解説＝
権利変換…市街地再開発事業において、地区内の土地や建物の所有者などの権利を、それぞれの資産価値に応じて、新しくできる再開発ビルの敷地や床の権利に置き換えること。

【事業計画概要】

- ・施工地区面積：約0.8ha
- ・総事業費：39億7千万円
- ・整備内容：建築延べ面積11,630㎡
用途：住宅棟（14F）、駐車場棟（5F）、事務所棟（2F）、商業施設等
- ・事業施行期間：平成32年3月

〈お問合せ〉

塩竈市震災復興推進局復興推進課 再開発推進室	355-6581
海岸通1番2番地区市街地再開発組合	361-0261

興國高等学校からの図書寄贈について

興國高等学校（大阪府天王寺市）から塩竈市内の全小中学校に学校図書が寄贈されます。

〈贈呈式〉

【日時】平成 29 年 3 月 8 日（水）午後 3 時 20 分から（30 分程度）

【場所】塩竈市立第一中学校 多目的室

【寄贈品】学校図書（20 万円相当・1 校当たり 2 万円程度）

【出席者】興國高等学校教職員 2 名、生徒 2 名

第一中学校生徒会執行部 9 名、
図書委員会生徒 2 名及び教職員
教育委員会担当職員 1 名

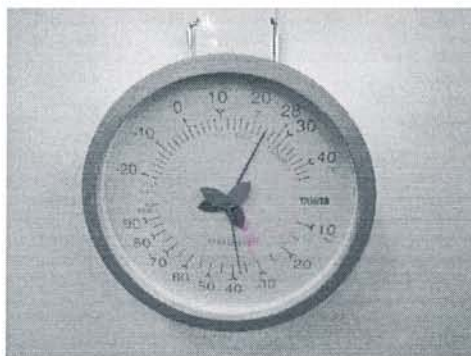


【各学校が選定した本が寄贈されます】

〈興國高等学校から塩竈市への支援について〉

興國高等学校では東日本大震災の被災地支援として文化祭等でチャリティー募金を行っており、毎年、塩竈市の小中学校の教育活動を支援するための寄贈を続けています。

平成 23 年 11 月	温湿度計	170 個
平成 25 年 3 月	学校図書	（55 万円相当・1 校当たり 5 万円程度）
平成 26 年 3 月	学校図書	（25 万円相当・1 校当たり 2 万 5 千円程度）
平成 27 年 3 月	学校図書	（25 万円相当・1 校当たり 2 万 5 千円程度）
平成 28 年 3 月	学校図書	（25 万円相当・1 校当たり 2 万 5 千円程度）



【平成 23 年 11 月に寄贈された温湿度計】

興國高等学校の思いが塩竈市の未来につながってほしいという願いを込めて半永久的に使用できる温湿度計に「つながれ！塩竈の未来へ」の文字を入れて贈られました。塩竈市内小中学校の全教室で使用しています。

塩竈と神戸の子どもたちとの交流事業（塩竈と神戸の絆）

- 1 趣旨 塩竈市では平成24年から毎年、NPO法人日本福祉美容協会が主催する『未来の宝 夢と希望と絆の架け橋プロジェクト』により、塩竈市内の小中学生を神戸に招待していただいています。現地では高校生がボランティアとして参加し、児童が安心・安全に活動ができるようにサポートを行っています。
- 今年度、プロジェクトが実施5年目の区切りを迎えたのを機に、これまでの善意に感謝の意を示すため、本年度に活動した神戸の高校生を塩竈に招き、様々な交流活動や研修が行えるよう企図しました。
- 2 実施機関 共催：塩竈市教育委員会、NPO法人日本福祉美容協会
 主管：NPO法人日本福祉美容協会
- 3 期日 平成29年3月24日（金）～3月26日（日） 2泊3日
- 4 参加者 神戸側：兵庫県立神戸甲北高等学校生徒 9名、引率教員 1名
 兵庫県立舞子高等学校生徒 10名
 NPO法人日本福祉美容協会理事長 西山 博資 氏
 塩竈側：宮城県塩釜高等学校ボランティア部
 塩竈市立小学校参加児童・保護者
 教育委員会担当者

5 日程(案)

3月24日(金) 1日目			
時間	内容	備考	場所等
7:00	大阪伊丹空港集合		
7:30	ANA搭乗手続		
8:15	全日空ANA731便にて出発		
9:30	仙台空港着		
10:00	一路塩竈市役所へ		
11:00	塩竈市長表敬訪問	表敬訪問並びに御礼(副市長)	市役所
12:00	塩釜高等学校との交流	震災・被災のシンポジウム	塩釜高校
15:00	市内散策	塩竈神社・商工会議所等	
17:00	宿泊先へ	翌日の準備	
18:00	食事とお風呂		
20:30	住職のお話	震災時のお話	
21:30	ミーティング・自由時間		
23:00	就寝		
3月25日(土) 2日目			
時間	内容	備考	場所等
7:00	起床		
8:00	朝食		塩釜市卸市場
10:00	参加児童と交流会準備	たこ焼きパーティ	公民館
11:30	参加児童交流会&食事	11:30より受付	
15:00	震災学習	震災の日を知る	公民館
17:00	宿泊先へ		
18:00	食事とお風呂		
20:30	住職のお話	震災時のお話	
21:30	ミーティング・自由時間		
23:00	就寝		
3月 26日(日) 3日目			
時間	場所	内容	
6:30	起床・清掃		
8:00	被災地見学	語り部のお話を聞く	東松島市
13:00	昼食		松島
14:00	丸文松島汽船	松島湾遊覧コース	
15:00	仙台空港に向か出発		
16:30	仙台空港着・搭乗手続		
17:40	全日空ANA738便にて出発		
18:45	大阪伊丹空港着		
19:30	ミーティング・解散		

※宿泊先は、七ヶ浜町 鳳寿寺

<問い合わせ先> 塩竈市教育部学校教育課 TEL：022-365-3216